

目次

創刊の辭	加地伸行	一
論考		
「漢字」という熟語は、いつ作られたのか	大形徹・陳建明・横大路綾子	三
殷代武丁期卜辭にみえる「帝」と「下上」	末次信行	二九
珉生三器釋讀	木村秀海	四五
金文通解		
引簋蓋	佐藤信彌	六三
克盃・克罍	齋藤加奈	七九
史密簋	村上幸造	九一
子犯鐘	三輪健介	一一一
字說		
釋駁——藝の異體字	木村秀海	一三三
古文字學研究文獻提要		
賴惟勤監修、說文會編『說文入門』	村上幸造	一三五
宮本徹・大西克也編『アジアと漢字文化』	大形徹	一三六
阿辻哲次著『漢字學』『說文解字』の世界	齋藤加奈	一三七
李學勤著、小幡敏行譯、佐野光一閱『中國古代漢字學の第一歩 古文字學入門』	三輪健介	一三八
裘錫圭著、早稻田大學中國古籍文化研究所文字學研究班譯『文字學概要』	佐藤信彌	一三九
貝塚茂樹編『古代殷帝國』	横大路綾子	一四〇
貝塚茂樹著『中國古代史學の發展』	馬越靖史	一四一
落合淳思著『甲骨文字の讀み方』	丸山啓樹	一四二
朱淵清著、高木智見譯『中國出土文獻の世界』	武田秀夫	一四三
藤枝晃著『文字の文化史』	佐藤信彌	一四四
二〇一二年古文字學論著目録	佐藤信彌	一四五